きょさと 組合だより

JA 清里町

No.350



新たに導入された麦との汎用コンバインによる収穫作業(10月15日)

もくじ

大豆乾燥施設竣工式……2
産直提携調印式……3
おいしQるる……3
給油所店頭キャンペーン……4
JA清里町カルチャースクール……4
清里町のうきょう年金友の会パークゴルフ大会……5
光岳小学校収穫祭……6
ミニ四駆プロジェクト……7
農協法公布記念日にあたっての
組合員・役職員へのメッセージ……8
理事会の経過をお知らせ致します……9
組合員状況……9
農業者年金に加入して安心で豊かな老後を……12

2018年 11 平成30年

大豆乾燥施設、竣工式

大豆生産の要として活躍を期待

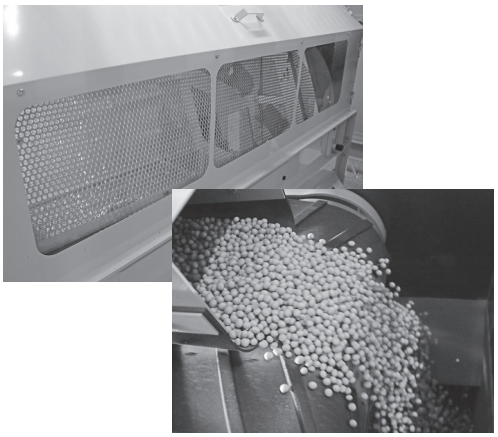




施設は 10 月 16 日より稼動

10月11日、ＪＡ清里町大豆乾燥施設の竣工式が執り行われました。当施設は既存の野菜集出荷場の一部を有効活用し、大豆の乾燥機と粗選機を整備致しました。

組合長からは「大変立派な乾燥機材が整備されて嬉しく思う。近年の気象状況や土壌病害等含め生産や収量に影響が出る中、一役を担うことになるであろう大豆・小豆といった豆の生産振興を進めて参りたい。当ＪＡでの豆類生産ノウハウの蓄積はまだ少ないが、輪作年限を延ばし、安定した輪作体系確立をはかりたいところであり、関係機関に指導を受けつつ取り組んで参りたい。麦作事業で取得した麦との汎用大型コンバインでの大豆収穫もまもなく始まる。今年初めての試みであるが、無事運行できるよう進めていく。組合員が安心して豆類生産ができるよう、また、組合員の負託に応えられるような取り組みを展開し、オホーツク管内ＪＡと連携しつつ、当ＪＡも協力して参りたい。」と今後への期待を込めて挨拶を頂きました。





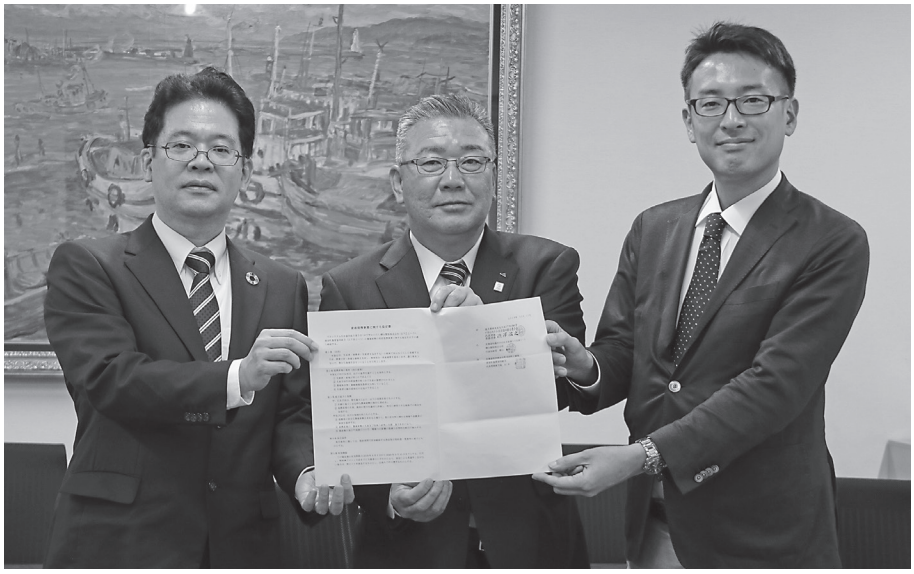
今後の安全操業を祈願



コンバイン刈取り

産直提携調印式

『3団体　生産地・消費地がスクラム』



清里産小麦の産直提携調印式

10月15日、パルシステム生活協同組合連合会および横山製粉株式会社とJA清里町の3者による〝清里産小麦の産地直送提携調印式〟がJA会議室にて執り行われました。今回の調印式で提携を結んだパルシステム生活協同組合により、今後、清里産小麦（春播き小麦‥春よ恋）が産直小麦使用のパンとして関東方面を中心にお届けされることになります。

組合長からは『生産者は技術を磨きながら営農に取り組んでいる。農業の立ち位置が劣勢な中、米国との取引等への懸念があるが、国民に選択してもらえるようなものを生産していきたい。当町は資源の有効利用に努めるやり方で農業を進めており、次世代につなぐ農業をモットーとして事業を展開している。そういった部分においては、今回提携した2社の意向に沿ってこれから進んでいけるのではないかという気持ちでいる。この調印式を機会に、事業を発展させつつ共に進んでいきたい。』との挨拶がありました。

おいしQるる

清里産長芋がテレビにて紹介！



長芋畑の真ん中でインタビュー

11月8日、ホクレンくるるの杜の製作番組である『おいしQるる』が清里町産長芋生産者を取材しました。本番組は生産者と消費者をつなぐ食と農のふれあいファーム「くるるの杜」から全道の農家を訪ね、北海道の農畜産物の〝おいしさの不思議〟を解き明かす番組として、番組ナビゲーターが農業や農畜産物について学びながら、生産者の魅力的な商品や取り組みを紹介するものであります。

STVにて11月28日午後9時54分から放送、YOU TUBEでもご覧になれます。



斜里岳をバックにパシャリ！



「よろしくおねがしま～す！」



★給油所店頭キャンペーン



ご愛顧の感謝を込めて、たまごをプレゼント

11月2日から3日にかけて、給油所〝秋のたまごキャンペーン〟が開催されました。利用者にガソリン・軽油20ℓ以上満タン給油でたまご1パック、40ℓ以上で2パックが贈られました。その他、洗車プリカ半額やスタッドレスタイヤ購入の利用者にはAコープ商品券がプレゼントされるといったキャンペーンも実施され、盛りだくさんの企画期間となりました。

今回のキャンペーンではガソリン・ハイオク・軽油合わせて34,066ℓの実績を得ることができ、揮発油では計画を上回る実績となりました。今後とも、変わらぬご愛顧の程よろしくお願い致します。



JA清里町カルチャースクール

来所をきっかけに、JAに親しみを

11月9日、JA2階会議室にてカルチャースクール『安心！終活セミナー』が開催されました。

セミナーの講師には、JA北海道信連JAバンク推進課の戸松課長と小瀬副考査役にお越し頂き、『不安のないシニアライフに向けて』『今から備える相続と終活』といった内容についてご講話頂きました。セミナーではJAバンクより出版している〝いまから帳〟というエンディングノートを用いながら終活を考え、参加者はメモを取りながら聞いておりました。また、相続に関する質問も挙がり、気にかかっていた疑問点を払拭する良い機会となりました。

今回のカルチャースクールはJAに親しみをもってもらうために企画され、来所してJAの雰囲気を見てもらうという意味合いも含めて開催に至りました。今後、こうした活動が町民の皆さまにより一層JAを利用して頂くきっかけとなることを願っております


JAカルチャースクール「安心！終活セミナー」

清里町のうきょう年金友の会 パークゴルフ大会



石川会長挨拶

今年もたくさんの参加者が集まりました

穏やかな陽気の中、練習の成果を発揮



10月10日、清里町のうきょう年金友の会（石川頼明会長）は緑ヶ丘公園において、平成30年度秋季レクレーション「パークゴルフ大会」を開催しました。

当日は秋晴れの中での開催となり、パークゴルフで気持ちの良い汗を流すことができました。

今年は63歳から87歳までの66名（懇親会参加者含め67名）が参加し、会員の皆さんのパワフルなプレーが繰り広げられました。18組のチームがそれぞれのスタートホールからゲームを始め、和気藹々と会話を楽しみながらプレーされておりました。親睦を深めながらも日頃の練習の成果を発揮しようと皆さんの意気込みが感じられました。

ゲーム終了後は緑清荘にて懇親会が開催され、成績発表と表彰を行い、大いに盛り上がりました。



力強いショット!!



懇親会

優勝おめでとうございました





優勝	男性部門	山中義和さん　打数42
	女性部門	大木則子さん　打数41
準優勝	男性部門	谷澤敏夫さん　打数45
	女性部門	石井葉子さん　打数45
3位	男性部門	武山栄勝さん　打数45
	女性部門	谷澤チエ子さん　打数45

（同打数の場合は年齢により順位を決めています。）



光岳小学校収穫祭

光岳小学校最後の収穫祭
～今年はカボチャを育てました～



高学年はハキハキと発表


やさしい甘さが際立つスイーツ♪

10月12日、光岳小学校の収穫祭が開催されました。

今年の収穫物はカボチャで、各学年による発表では、2年生と4年生は『ミニゲーム』と『かぼちゃの種類紹介』、高学年は『カボチャスイーツの作り方』について発表しました。発表の後には、子供たちが育てたカボチャを使ったパンプキンケーキとスイートカボチャが振舞われました。

子供たちは自分たちの作ったスイーツを保護者に食べてもらい、大変嬉しそうにしていました。「みんなで協力しておいしくできた」「料理を頑張った」と感想を話していました。


「はいどうぞ！」



子供たちからクイズ！

ミニ四駆プロジェクト 自慢の１台を作ろう！

11月7日、清里小学校体育館にて6年生を対象にミニ四駆出前授業が開催されました。ホクレン燃料自動車課、ホクレン油機、桑原電装、整備振興会斜里支部、ＪＡ燃料自動車課職員を講師として、子供たちに自動車の構造を学習しながらオリジナルのミニ四駆組み立て体験をしてもらいました。

冒頭、自動車の走る仕組みやミニ四駆の構造が説明されました。小学生にも分かりやすい運動会競技の例えや動画での説明に、子ども達はすんなりと理解している様子でした。

ミニ四駆製作では、子供たちは工具を器用に使って作業しており、互いに教えあっている場面も見られました。完成したミニ四駆は専用サーキットで走らせ、タイム測定。最後はモーターやタイヤをそれぞれ好みのパーツと交換し、より速くなった改造ミニ四駆のタイム測定をしました。改造に使ったパーツはそれぞれに特徴があり、子ども達はどのような組み合わせがより速く走るか試行錯誤しながら取り組んでいました。コーナーでコースアウトする車も続出しましたが、子供たちは自分たちが作ったミニ四駆に「速い！」「かっこいい」「ここを工夫したら速くなるかも」と大はしゃぎ。講師の方々も楽しみながら授業をしていたようで、皆さんいきいきとしながら取り組んでいました。

＊11月18日に開催された第7回収穫感謝祭で『第1回ＪＡ清里町ミニ四駆大会』が小学3年生から6年生を対象に実施されました。今回の出前授業でオリジナルミニ四駆を作った皆さんにも参加していただき、大変賑わいました。


自慢の四駆をもってハイチーズ！


「どのモーターにする？」


コースアウトの瞬間！


どんなふうに工夫したらいいかな？


みんなタイムが気になります


座学もきっちりと受けました


細かいところは教えてもらって



黙々と…


暴走車を追えー！

農協法公布記念日にあたっての組合員・役職員へのメッセージ



北海道農業協同組合中央会
会長　飛田　稔章

このたびの災害により被害を受けられた皆様ならびにそのご家族の皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

一日も早い復旧・復興へ向けて、ＪＡグループ北海道は組織を挙げて全力で支援に取り組んでまいります。

さて、昭和22年11月19日に農業協同組合法（農協法）が公布され、今年で71年を迎えました。

戦後の食糧不足の混乱期に、農業者の協同組織の発達を通じ、「農業生産力の増進」と「農業者の経済的社会的地位の向上」を図り、国民経済の発展に寄与することを目的として、農協法が制定され、農協が設立されました。

農協は「農業者による農業者のための組織」であり、協同組合原則に掲げる「自主・自立」「民主的運営」の基本に立ち、相互扶助の精神のもと、幾多の困難な状況を乗り越え、組合員の皆様の営農と生活の安定並びにより良い地域社会の実現を目指し、総合事業を展開しながら今日に至っております。

例えば安全・安心な食品の生産と、豊かな生活に役立つ購買品の供給、地域の豊かな暮らしと経済活動のために寄与する金融事業、総合的な暮らしの保障のための共済事業、健康な日常生活を営むための医療・福祉事業のほか、地域社会に貢献するための様々な社会的取組みも行なわれております。

地震や風水害による大規模災害が発生した際には、各協同組合が物資の支援、ボランティアの派遣、募金活動等を展開することにより、被災地域の復旧・復興支援に大きな役割を果たしております。

本年９月の災害時にも、組合員・ＪＡ・連合会等の間における農業機械・発電機等の融通や、被災地への人的・物的支援、被災地農産物の選果受入など、組織内・外を問わない助け合いの精神による支援活動・行動に対し、敬意とともに、協同組合の力を改めて認識させて頂いたところです。

このように協同組合は社会と地域の人々の暮らしのために、永年に亘って多くの分野でその役割を発揮してきているのです。

そのような中、２０１６年に「協同組合の思想と実践」がユネスコ無形文化遺産に登録され、更に本年４月には、我が国の農協、漁協、生協、労働金庫、森林組合等の協同組合が、協同組合間の連携によって力を結集し、地域課題の解決を目的として日本協同組合連携機構（ＪＣＡ）が発足したところです。

また、第29回ＪＡ北海道大会では、前回大会で設定した将来ビジョンである「北海道５５０万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある農村』の実現」を継承し、「農業所得の増大と、多様な担い手の確保・育成」と「次代につなげる協同組合の価値と実践」に向けて、ＪＡグループが一体となって取組むことと致しました。

農業協同組合に集う組合員、役職員の皆様は、このように世界的に評価され、社会的意義のある協同組合の仲間であることを誇りとしながら、協同活動の輪（食と農でつながるサポーター５５０万人づくり）を広めて頂きたいと考えております。

このことが新自由主義経済への対立軸としての協同組合の存在意義を高め、永年に亘り先人が築き上げた地域農業並びに地域社会の基盤をさらに発展させ、持続可能な農業へと繋がるものと確信しております。

最後になりますが、ＪＡグループ北海道は、協同組合の理念と精神を事業の拠り所とし、今後とも組合員の皆様が夢と希望を持って営農と生活が続けられる環境を整えること、地域農業とＪＡの発展に全力でサポートすることをお誓い申し上げ、農協法公布記念日にあたってのメッセージと致します。

理事会の経過をお知らせ致します



第10回 9月20日

付議事項

議案第1号 生乳受託販売規程の一部改正について

議案第2号 従業員に対する寒冷地・暖房手当の支給について

議案第3号 第29回ＪＡ北海道大会組合員組織討議意見集約について

報告事項

1．でん粉工場整理・統合に係る意見集約および今後の方向性について

2．シロシストセンチュウ対策に係る今後の取り進めについて

3．でん粉工場操業の中間報告について

4．平成30年度原料てん菜受渡しについて

5．平成30年産小麦の格付結果について

6．ＪＡの収支シミュレーション実施結果について

7．農協創立70周年・営農集団発足40周年記念事業の開催について

8．オホーツクＪＡ管理部課長海外視察研修の参加について

9．組合員の加入・脱退および事業の報告について

10．内部監査の実施結果について

第11回 10月25日

付議事項

議案第1号 理事に対する供給限度額の変更について

議案第2号 平成30年度９月期ディスクロージャー誌の設定について

議案第3号 平成30年度規模拡大による出資増口について

議案第4号 リース取引による固定資産の賃借について

議案第5号 平成30年度事業下期対策について

協議事項

1．ＪＡにおける「持続可能な事業運営」の方向性決定について

報告事項

1．平成30年度組合員勘定収支資金計画の結果について

2．平成30年産原料てん菜の作付動向と概算払いについて

3．生産構造対策の財源を活用したＪＡグループ北海道の取り組みについて

4．麦・大豆・澱粉の一般情勢について

5．でん粉工場操業の中間報告について

6．平成30年産てん菜糖分状況報告について

7．麦作センター操業の中間報告について

8．ビート用ペーパーポット移植トラブルに係る掛り増し費用調査について

9．ＪＡ清里町自動車・農業機械展示会の開催について

10．固定資産（車両）の取得について

11．第７回ＪＡ清里町収穫感謝祭の開催について

組合員状況

〈平成30年11月1日現在〉

■組合員数　〈前回報告より〉

正組合員	（個人）	223名	（変動なし）
〃	（法人）	12法人	（変動なし）
准組合員	（個人）	1,315名	（２名増）
〃	（法人）	0法人	（変動なし）
〃	（団体）	20団体	（変動なし）
	（合計）	1,570	



2018.11.1(木)▶12.28(金)まで!!

冬の貯金キャンペーン

定期貯金 期間中、ご契約いただいた方に 特別金利

1～2年店舗金利の

他行預替 100万円以上の場合 6倍 新規預入分のみ

3倍

3～5年店舗金利の

他行預替 100万円以上の場合 10倍 新規預入分のみ

5倍

●対象者 ：個人の方に限ります

●対象条件：定期貯金（預入期間1年以上、金額10万円以上のお預入れ（増額書替含む））があり、かつ以下の対象取引①～⑤のいずれか1つ以上のご利用（新規申込み含む）がある方

①給与振込 ②年金振込 ③ネットバンク ④JAカード ⑤お借入

・ご契約いただいた定期貯金は「自動継続扱い」とさせていただきます。 ・特別金利の利率は満期日までの適用となります。

・中途解約の場合は、中途解約利率となります。 ・お受け取りになる利息には、20.315%の利子税がかかります。

※他行からの預け替えの場合は証拠書類の確認が必要になります。（通帳・定期預金払戻計算書・ATM利用明細書等をご持参ください。）

数量限定

Kippis×CHORIS マルチケース

kippis x CHORIS SCENT OF SCANDINAVIA

プレゼント!!

さらに 以下の対象取引①～⑤のいずれか 1つ以上を新規申込みされた方に

①給与振込 ②年金振込 ③ネットバンク ④JAカード ⑤お借入

HELMi x CHORIS nordic line

HELMi×CHORIS フードコンテナセット

詳しくは下記窓口までお気軽にお問い合わせください

JA清里町 金融課 〒099-4405 清里町羽衣町2番地 ☎(0152)25-2212



キャンペーン応募期間

11/1(木)▶12/28(金)

期間中、定期貯金・定期積金を一定条件のお預入で、
各種お取引をご利用中のお客さまに、
抽選で北海道のおいしさをドドーンとプレゼント!

定期 貯金・積金

×

最大5倍!! 各種お取引 給与振込 年金振込 ネットバンク JAカード 各種お借入

でチャンス!

◆応募条件／定期貯金[預入期間:1年以上、金額:10万円以上]、または定期積金[預入期間:1年以上、金額:12万円以上]の窓口でのお預入れ(書替含む)があり、かつ以下の対象取引①～⑤のいずれか1つ以上のご利用(新規申込含む)があると応募できます。
①給与振込 ②年金振込 ③ネットバンク ④JAカード ⑤お借入

◆抽選権／定期貯金は10万円毎、定期積金は12万円毎で1口とし、定期貯金・積金の口数×①～⑤の取引数(最大5倍)が応募口数となります。

◆対象者／個人の方に限ります。

◆応募方法／窓口でお渡しする応募用紙に必要事項を記入し、窓口へお持ちください。

◆当選発表／賞品のお届けをもって代えさせていただきます(ご案内は平成31年3月予定)。

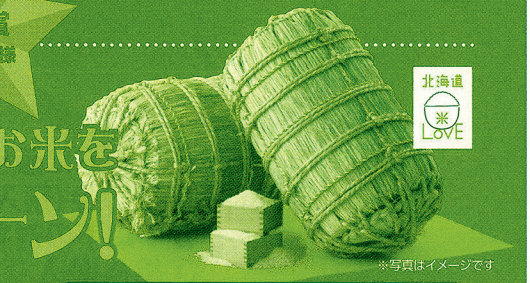
※当選後の権利の譲渡、賞品の交換・換金には応じられません。
※今回お預入された定期貯金または定期積金を中途解約された場合は、当選の権利を失います。

A賞 200名様



※写真はイメージです

お肉orお米をドドーン!



北海道 米 LOVE

※写真はイメージです

北海道産肉詰合わせ3kg(牛・豚) 【20,000円相当】

北海道産米1俵(60kg) 【25,000円相当】

全道JA特産品カタログギフトからドドーン!

B賞 500名様

お好きなJA特産品 2品 【7,000円相当】



※写真はイメージです

C賞 1,000名様

お好きなJA特産品 1品 【3,500円相当】

各賞に外れた方の中から
抽選で3,300名様



Wチャンス

おすすめのJA特産品1品 【3,500円相当】
または農協全国商品券 【2,000円分】
ご希望のどちらかをプレゼントします。

先着でプレゼント



kippis × CHORIS オリジナルマルチケース

Web限定 QUOカード2,000円分が抽選で当たる!
口座開設キャンペーン実施中

初めてJAで口座を開設のうえ、「年金」「給与振込」「口座振替」「JAネットバンク」「JAカード(発券or決済)」のうちいずれかのお取引をされたお客様が対象です。
※応募方法など詳しくはWebをご覧ください。

JAバンク北海道

JAバンク 北海道
http://www.jabank-hokkaido.or.jp

平成30年北海道胆振東部地震により、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

知らないと損する

農業者年金に加入して安心で豊かな老後を

- 60日以上農業に従事する方なら広く加入できます。
- 保険料は全額が社会保険料控除の対象で大きな節税効果。
- 一定の要件を満たす方には月額最大1万円の保険料補助。

ご存じですか？

・65歳の日本人の平均余命は
男性19年（84歳）、女性24年（89歳）
農業者年金受給者はさらに長生きされるデータがあります。

高齢農家世帯の家計費は、
月額約23～24万円
が必要です。
（総務省家計調査などより）

国民年金の支給額は
一人、**月々約6万5千円**
（40年加入の場合）



豊かな老後生活のためには、国民年金だけでは十分と言えず、**老後の生活費は自分で準備**する必要があります。
農業者の皆様も、メリットがたくさんある**農業者年金に加入**して安心で豊かな老後を迎えましょう。

農業者年金に加入すれば ～農業者年金の支給額の試算～

加入年齢	納付期間	保険料納付総額	年金額（年額）		想定される受給総額	
			男性	女性	男性	女性
20歳	40年	960万円	77万円	65万円	1,645万円	1,742万円
30歳	30年	720万円	51万円	43万円	1,092万円	1,156万円
40歳	20年	480万円	30万円	25万円	646万円	684万円
50歳	10年	240万円	13万円	11万円	288万円	305万円

※上のケースは、通常加入で保険料月額2万円で加入し、65歳までの運用利回りが2.5%、65歳以降の予定利率が0.35%となった場合の試算です。受取総額は65歳での農業者年金加入者について想定している平均余命を考慮し、男性86.5歳、女性92歳まで生存した場合の金額です。
※運用利回りは、加入後の経済変動により上下します。制度発足以降の15年間（平成28年度まで）の運用利回りの平均は、年率2.77%です。
※予定利率は毎年度、農林水産省告示により定められ、平成30年度は0.35%となっています。
※各金額は単位未満を四捨五入により表示しています。

発行／清里町農業協同組合
北海道斜里郡清里町羽衣町2番地
TEL 0152-25-2211 〒099-4405
編集／組合だより編集委員会
印刷／星印刷工業株式会社